

特集 ● 青春！頑張るクラブ・サークル特集

特集 ● 青春！頑張るクラブ・サークル特集

スポーツの秋！
芸術の秋！

青春！ 頑張るクラブ・サークル特集

三重大学の学生たちは課外活動にも積極的に参加しており、
今回は今年優秀な成績を収めたクラブ・サークルを取材し、強さの秘密に迫ります！

アーチェリー部

●活動日時 月、水、木曜日 16:30～・土曜日 9:00～
●活動場所 アーチェリー場
●部員数 22人
[URL] <http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Lounge/4922/>



受賞 第63回東海地区国立大学体育大会
男子団体戦 優勝

狙い澄まして放つ、渾身の一射！

大学入学をきっかけに「新しいことを始めたい!」と思い、大学から始める人が多い競技ということで入部したのがアーチェリー部でした。

アーチェリーは、自分を客観的に見ることで、自分を見つめ直すことを目指す競技です。普段の練習で自分なりの打ち方を色々模索したり、弓のパーツをいじってみて自分好みにカスタマイズしたり…。そして試合での中心を射抜いたときの爽快感は、他の競技では味わえないと思います。

今後も現状に満足することなく、より高みを目指して良い結果を残せるようにしていきたいです。次の目標に向け、部員一同がんばります！

(代表者：平松 瞭)

★強さの秘密!★
“練習”と“環境”で東国体三連覇を射止める!

普段は18mから70mの距離で、試合と同じ形式で行射する練習をします。しかしそれだけではフォームが乱れてくるので、正しいフォームを確認するために的のすぐ近くから打つ練習もします。アーチェリーは普段の練習量が結果に結びつきやすいスポーツなので、とにかく数をこなして経験を積むことが重要です。そのために、練習に積極的に参加してお互いに指導し合ったり、定期的に部内で点数を出して切磋琢磨できる環境を整えたことが優勝に結びついた要因だと思います。



最後に一言 / 全日本学生アーチェリー王座決定戦出場と、東国体三連覇を狙います！

陸上競技部

●活動日時 月、火、木、金曜日 16:30～・土曜、祝日 9:30～
●活動場所 陸上競技場
●部員数 78人
[URL] <http://mie.or.tv/>



受賞 第63回東海地区国立大学体育大会

- ◎男子総合 第3位 三重大学
- ◎男子フィールド 第2位 三重大学
- ◎女子フィールド 第3位 三重大学
- ◎男子5000m 第2位 細澤幸輝
- ◎男子10000m 第2位

- ◎男子3000m障害 第1位 奈良賢治
- ◎男子4×400mR 第2位 三重大学
- ◎男子棒高跳 第3位 盤所真
- ◎男子砲丸投 第3位 岡南遼
- ◎男子円盤投 第1位 清水元基
- ◎男子円盤投 第2位 岡南遼
- ◎男子ハンマー投 第2位 軽井雅文
- ◎男子ハンマー投 第3位 清水元基
- ◎女子砲丸投 第1位 山下奈瑠美
- ◎女子円盤投 第1位
- ◎女子やり投 第1位

自分の壁を越える

もちろん大学から陸上競技を始めた人もいますが、入学以前から陸上競技をしていて、記録の更新を目指して入部をする人が多いです。そのため、部員ひとりひとりが明確な目標を持って練習に取り組んでいます。目標達成のためには時間を惜しまず、自主練習をする人も多いです。このような雰囲気が、入賞や自己記録の更新に繋がっていると思います。

この部は自分自身を本気にさせてくれます。陸上競技をやっていなかったら、ひとつのことにこれほど打ち込むことはなかったかもしれません。陸上競技との出会いに感謝しています。

(代表者：松下和弘)

最後に一言 / 国公立24大学対校戦に向け、チーム一丸となって頑張ります！



★強さの秘密!★
効果的な練習メニュー

短距離、中距離、長距離、フィールドの4つのブロックに別れ、それぞれ工夫した練習を行っています。例えば短距離ブロックでは、プライオメトリックスと呼ばれる筋肉の爆発力をアップさせるトレーニングにこだわり、ほぼ毎日行っています。メインとなる走り込みでは休憩時間にもこだわりがあり、細かく設定しています。陸上競技は個人で競うことが多いですが、チームとしての陸上競技部を常に意識して練習し、挑んでいきたいです。



特集 青春！頑張るクラブ・サークル特集

特集 青春！頑張るクラブ・サークル特集

少林寺拳法部

- 活動日時 火、木、金曜日 16:30~19:00
土曜日 13:00~14:30
- 活動場所 第二体育練習場
- 部員数 18人
- [URL] <http://www.geocities.jp/miedaisyourinji/>



受賞 第63回東海地区国立大学体育大会
団体演武最優秀賞
立会評価法男子の部
優秀賞:廣岡寛貴、金子央

全員でつかんだ最優秀賞

少林寺拳法部に入部した理由は人により様々ですが、全員に共通していることは、部活の雰囲気にかかれたということです。練習の時は真剣に、練習後はみんなで和気藹々としている、そんなメリハリがありながらも温かい雰囲気をこれからも大切にしていきたいですね。

少林寺拳法は、基本的に二人一組で練習します。その中で、お互いに技を掛け合い、高め合いながら技を習得し、一つの演武をつくっていきます。相手を倒すのではなく、相手と高め合う、そこが少林寺拳法の魅力の一つだと思います。大会に向けての練習では、メンバーで良かった点、良くなかった点、どうしたら良くなるかを議論しつつ、とにかく何回も通して練習しました。演武を良くするために皆で本気で意見を出し合う、そうすることによりお互い理解し合え、今回の受賞につながったのだと思います。

部員の皆が少林寺拳法を好きになれる、そんな部活を目指しながら今後も精進していきます。(代表者: 亀田大地)



★強さの秘密!★

自己確立 実戦の中で自分を知る

立会評価の部は演武とは異なり、防具とグローブを装備して相手と実際に試合を行います。大切なことは、自分ができていることを把握して、その中で工夫を重ねていくこと。また、試合の中での気持ちの切り替えを早く行い、自分の中でしっかりとリズムやペースを作っていくことが重要だと思います。

最後に一言 / 切磋琢磨しつつ、たくさんの人と繋がりを持っていきたいです。

吹奏楽団

- 活動日時 火、木、金曜日 18:00~20:00
- 活動場所 教育学部音楽棟と翠陵会館
- 部員数 41人
- [URL] <http://musb.web.fc2.com>



受賞 2014年度
東海大会吹奏楽コンクール
銀賞
三重県吹奏楽コンクール
優勝 朝日新聞社賞

No music, No university life

入部のきっかけは入学式の演奏でした。三重大学の入学式では吹奏楽団が新生に向けて演奏をするのですが、その演奏にすごく感動し、入部を決めました。

さて、吹奏楽団の一大イベントといえばサマーコンサートです。選曲は幅広い年代の方に楽しんでいただけるように考えました。曲の構成や照明の配置などは曲のイメージを考慮しながら自分たちで考え、リハーサルは納得いくまで何度も行いました。辛いこともありましたが、仲間と練習した日々は全てよい思い出です。

私にとって、吹奏楽団は大学生活そのものです。これから先も、メンバー全員がお互いに楽しみながら高めあっていけるような部活にしていきたいです。

(代表者: 西崎綾菜)

★強さの秘密!★

楽器に頼らない音楽力

楽器の練習にこだわらず、よりよい演奏をするために何が必要かを考えて練習しています。楽器に頼らずに常に音程を意識するために歌の練習を行い、音程感を身につけたりします。他にも、音楽に合わせて足踏みをしてリズム感をつかんだり、歌劇の曲ではストーリーを調べて曲をより深く理解したり、その時々で曲に合わせた練習をしています。



最後に一言 / 目指せ全国大会!!!!!!

天狗う

- 活動日時 火、金曜日の週二回程度 18:30~21:00
- 活動場所 陸上競技場、第一体育練習場
- 部員数 92人
- [URL] http://tengu109.web.fc2.com/new_homepage/
- [Twitter] <https://twitter.com/tenguyosakoi>
- YouTubeも要チェック!



受賞 第十一回犬山踊芸祭
愛知県知事賞
第16回につぼんど真ん中祭
奨励賞

“よさこい”にかける青春

もともと“よさこい”とは縁もゆかりもありませんでしたが三重大学に入学し、サークルを探しているとき天狗うと出会いました。当時はそのサークル名から胡散臭いサークルだなと思いましたが(笑)、実際の演舞で、先輩たちが笑顔で楽しく踊っているのを見て心が動かされ、一緒に踊りたいと思い入部しました。皆がひとつになって演舞を見てくれる人たちに笑顔や元気を届けられる、そう思ったんです。

サークルが丸一となって演舞を作り上げ、全員で青春できるところが魅力です。大会で入賞を目指す他にも、天狗うのメンバーが天狗うの一員であることに誇りを持つようなチームにしていきたいです。

(代表者: 島 寛季)

★強さの秘密!★

自分たちの手で最高の演舞を

演舞は全てオリジナルで二年生の頃から同期みんなで考え始め、一年をかけ完成します。天狗うの演舞には「自分たちの想い」を元とし、ストーリーを盛り込みます。それに合わせ、曲のイメージやテンポを作曲者さんに依頼し、作曲してもらいます。あとは振り班が振りを作り、衣装班が衣装や小道具を作り、地方車班が大道具を作り、協力して目標に向かって突き進みます。



最後に一言 / 皆さんに天狗うを知ってもらい、大勢で舞台を埋め尽くして楽しく演舞したいです!